This copy has been provided by the UBC Archives [or UBC Rare Books and Special Collections] and is to be used solely for research or private study.

YAMAGA YASUTARŌ PAPERS

FOLDER NO.
7-2

VII. A. 6.

PLEASE RETAIN
ORIGINAL ORDER

Recollections of the pioneer
of Canadian Japanese Strawberry Farming
Inoue, Jirō in the eyes of Yamaga, Yasutarō

YAMAGA YASUTARŌ PAPERS

FOLDER NO.
7-2

加奈陀日本人會々務報告七月中 自一九三八年七月二十日 至〃 八月二十日

帰國再渡航證明願	六	國籍爾脱届	一
妻子呼寄願許可	二	呼寄出願	三
旅券登録願	二	受信	六五
出生届	一〇	發信	三九三
死亡届	一		

會務要録

七月二十日 △定期役員会開催北方地方出張ノ件可決

二十二日 △古毛織物蒐集ノ件ニ付谷團体ヘ依頼状発送

△陽洽副領事帰朝ニ付挨拶ノ為メ事務所ニ来訪サル

二十三日 △陽洽副領事ノ帰朝ヲ役員多数舶中ニ見送ル

二十七日 △X Ray付属品購買ノ件ニ付済生会執行委員会開催シ次ノ通リ決定

決定（右付属品ハ健康診断所ノ経費中ヨリ購入シ不足額ハ奉仕聯盟ノ基金中ヨリ補助スル事）

三十日 △日本人入院患者ニ對スル旅券調査ノ件ニ付市立病院ヨリ通信アリ『調査ハ中止セズ』直ニ小川書記生社会部長芸井氏ヘ報告シ本件ヲ社会部ニ移牒ス

八月二日 △常務委員会開催シ北方地方出張代表トシテ森井氏ヲ推薦ス

五日 △日会情報部員出張ニ関シ各地方團体ヘ問合状発送（五十六通）

八日 △排日英字雑誌ノ日本人商店ニ於ケル販賣ヲ遠慮スル様其方法ヲ取ル可リ商業組合ビーシー購買組合ヘ依頼ス

十一日 △幹部会ヲ開催シ北方出張延期ニ付協議ス

十四日 △本派佛教会盆法要ニ石井氏参列ス

十五日 △常務委員会開催幹部会ノ意見ヲ承認

十六日 △日本新聞使節一行歓迎并ニ市内観光

十七日 △新聞使節團長東武氏宛貴團所一行使命ノ御成功ト御健在ヲ祈ル旨打電

十八日 △X Ray付属購買費ノ内ニ金百弗ヲ奉仕聯盟ヨリ補助ス

十九日 △ビーシーパルプ会社ヨリ九月六日運轉開始ニ付日本人就働者ノ復帰方依頼シ来ル

二十日 △本日ビーシーパルプ会社ヨリ日本人就働者名簿ヲ受取ル

△就働者復帰申込ニ関シ緊急廣告ヲナス

十九日 △会計監査ヲ執行ス

特別報告

古毛織物ハ各婦人團体其他ノ懇誠ナル後援ニ依リ既ニ五噸位蒐集目下荷造リ中ニテ来ル二十七日当地出帆日枝丸ニテ発送ノ豫定

加奈陀日本人会々計報告 七月中 1938

摘要		収入	支出
帰国再渡航証明	6件 @300	1800	
妻子呼寄証明	2〃 @600	1200	
会費	会費 103	10300	
雑収入 代替		100	
	七月中総収入	13400	
家賃			2500
給料	三宅当記		8500
電燈			100
電話			1179
備品文房具	墨汁 60¢ 参考 50¢ クリスプ $1.20 レターヘット 2,000枚 $8.64 収袋 1,500枚 $7.42 ブリストル $1.94		2230
廣告料	三新聞社 @175.- $5.25 会費出収 $4.74		999
印刷料	英文証明		216
旅費	幹事 1.25 石井 国府田氏 電車 1.15 溺死者 救助者 訴訟 訪問 3.25		565
郵税	事務所用		500
臨時費	徳川氏へ花籠 5.00 恩賜袋 荷役料 5.10 陽治副領事帰朝紀念品 5.00		1510
雑費	ウインドペイント 10.00 英字新聞購読料 50¢		1050
電報料	徳川氏見舞		85
	七月中総支出		19434

六月分繰越金	17932	
八月分へ繰越金		11898
	31332	31332

現金内訳

基本金	109
銀行預金	11313
手元現金	476
	118.98
外基本金	1,022.20

以上会計相違無之候也

昭和十三年七月三十一日

會計 宮崎政次郎

以上会計監査相違無之候也

昭和十三年七月三十一日

會計監査 北川英三郎

〃 内田仙太郎

〃 木下善一

YAMAGA YASUTARO PAPERS
FOLDER NO. 7-2

FOLDER NO.
7-2

CANADIAN JAPANESE ASSOCIATION
329 GORE AVENUE,
VANCOUVER, B. C., Canada



Japanese Farmers' Ass'n,
Pitt Meadows, B.C.

Pitt Meadows
Japanese Farmers Assoc, box 1, folder 3

YAMAGA YASUTARŌ PAPERS

YAMAGA YASUTARŌ PAPERS

FOLDER NO.
7-2

カナダ邦人苺農業の開拓者

井上次郎氏

佐賀縣佐賀市赤松町五番地

英領カナダに於ける邦人農業の中、最大なるは苺産業である。而してブリチツシユ・コロムビア州年産約壹百萬弗の約八割は日本人の生産になるものである。今や亞硫酸漬樽詰めとして、英國へ年々二千トン内外を輸出し、尚ほ年々增加しつゝある所のカナダ國策産業の一である。

井上次郎氏は明治四十年の暮、ハワイより轉航せる邦人集團移民に驚き、勃發せる排日暴動起りしに鑑み『大和民族發展の新天地』として苺農業を撰び、自ら處女林を開墾し、鋤、鍬を採り乍ら筆に口に農業の有望と民族發展の安定とを說いて倦まず、後進を指導すること廿五年、現在六百戸以上の邦農がフレザー流域の沃野に深く民族伸展の根を下し、絶えざる排日の魔手に山林、漁場より追はるゝ同胞の『遁れの里』を建設したのである。

氏は明治參年、佐賀藩士井上三郎義明の長男として生れ、早稻田法科の出身、日淸戰役後臺北電氣會社支配人・臺北米穀取引所理事・炭鑛業・九州日報記者等を經て、明治參拾年暮北米桑港に上陸、世界の舞臺を跨にベルギーに入り硝子製法を習はんとして果さず、再び米大陸に渡り、當時シヤトルの成功家古屋政治郎氏の顧問となり後カナダに出で、同胞苺產業の始祖となり、骨を其の草分けの地ヘネーに埋む。時に一九三一年紅葉散る十月六日。享年六十一才。かくして光輝ある二千六百年、海外同胞發展の礎となつたのである。遺族未亡人かね子は、一女ルイ子と共に祖國に引揚げ、現在　神戸市下山手通四丁目一二七ノ十六萩田方に詑しく老後を養つて居る。

YAMAGA YASUTARŌ PAPERS

Y. YAMAGA

井上次郎氏の回顧

へ 永く農家の伝統 山家生

日本人苗農業の始祖、井上次郎氏逝かれて已に廿三回忌を迄元、各地に其の追悼紀念会を催されて居るが、私は俗く秋更けて紅葉で飾る事かれる自分は昔当時を惟ひ感慨無量なものがある、井出君は同郷の先輩として井上氏の事を書かれたが、私は井上氏が草分けされた当初からの住民の一人として、直接指導を受け、残つて居る オレプルリッヂ 野々の墓地に下家の中一、二を拾つて故人の意志を、更めて味ひたいと惟ふ

10 X 20

FOLDER NO. 7-2

YAMAGA YASUTARŌ PAPERS

井上さんが井出君に、永住の覚悟を訓し、自らもソープルリッヂの墓地に其骨を埋められた事は、井上氏としては、極めて自然の行路であつた。のもある へネーには日本人人口が四五十万になる迄農会の前身たる日本人倶楽部で通して居た。井上さんは、田舎に日本人だけの団体を作る事は面白くないと言つて他の地方の農会が出来てから数年後、排日運動対策の必要上遂に農会に組織変へをした位ひで、あるが其農会々則に「在満国々風に同化し」云々を入

（誤 景城間）

（へネーが他村に類似年月は古いのだが）

10 X 20

FOLDER NO. 7-2

へー農会の重要目的に入れたのである、其当
時、日本人諸体の会則に、此のやうな
文句を入れた会則は他には見られなかつた思ふ
いや、日本人社会にとつて、同化なん
て余り考へられなかつた時代なのである、
再来へ引続き、ネー農会は、此の会則を指針と
して、曰、自社会連帯責任の意味につくした
のである。A. 村の創業当時は杉の割板で建てた堀立て小
屋に住み、英語も日常風俗も解せぬ人々を集めて
カナダの風習を説き、日曜法があるから

入ネー農会の伝統となつた

YAMAGA YASUTARŌ PAPERS
FOLDER NO. 7-2
ACID FREE
PH 8.5
HOLLINGER CORPORATION
ARLINGTON, VIRGINIA

YAMAGA YASUTARŌ PAPERS

( ) Y. YAMAGA

野良仕事は遠慮せよ、女が子供をおんぶして
外に出ないやう、道ばたで立便ならぬ事、子
供六才から登校させる義務があるすれど、井
上氏始終の有志二、三名が出廻り（世告伝改善）演説を続け
たものである、（A）丁度（加物）の排日土地法が通過
した一九二四年後、排日熱波が、猛烈に出上
ると来た次だった、一方農村の個人有志を
個別訪問して、謂所排日対策をやった昔を思
ふと、文字通り隔世の感がある。
井上氏は、信仰の告白はしなかったが、自

10 X 20

FOLDER NO. 7-2

YAMAGA YASUTARŌ PAPERS

FOLDER NO. 7-2

Y. YAMAGA

分の子供はカナダの社会の者だから、と謂つてコーナーミッシヨンの日曜学校へ送つて居られた。此コーナーミッシヨンは[illegible]オールピープル際日曜学校にしゝそれを中心に日、白親達の[illegible]能和の為めのメルテングポットとしたいと言ふ理由でハムトン氏から日本人農会所有の古びた廃校々舎を借りたいと井上氏に申込んだ時、同氏は「無料で九十九年買リースを差上げませう」と言つた事を今でもハムトン一家は忘れて居ない。

10 X 20

ACID FREE
PH 8.5
HOLLINGER CORPORATION
ARLINGTON, VIRGINIA

YAMAGA YASUTARO PAPERS

FOLDER NO. 7-2

Y. YAMAGA

戦場日本人の状態は、一変したが、ヘネーのリルエット川から運んで石工に作らせた五百斤の自然石の碑面に刻まれた英文つヘネー日本人移住地の創始者にして其指導者井上次郎氏の墓の碑文は井上氏の意志は時代は変り人は移るとも変らぬ金言である〃在留西々風に同化し民族発展の礎石となる〃は永遠に吾等を指導するであらう

10 X 20

ACID FREE
TH
HOLLINGER CORPORATION
ARLINGTON, VIRGINIA